

餅暮れ感謝祭 泉が丘自治会お餅つき大会合同開催

12 月 10 日(日)乙訓の里の 1 階フロア及び敷地内駐車スペースを開放し、乙訓の里、泉が丘自治会合同の「お餅つき大会」を開催しました。

当日は、自治会役員の皆さまが餅つきやぶた汁等の各場所を担当され、慣れた手つきでついた餅を切っては丸め、住民の皆さまに振舞われました。コロナ禍で何年かぶりの企画となりましたが、今年は若い世代のご家族も大勢来られており、子どもたちの明るい笑顔と笑い声が会場内に響いていました。

京都ほっとはあとセンター乙訓ブロックの 4 事業所さんにもご協力をいただき、会場内で自主製品やコーヒー等の販売をしました。



～地域の皆さんでお餅つき！～



～射的屋さん「ねらえ、一等賞！」～



～乙訓の里の利用者も一緒に参加したビンゴゲーム大会～

午後からは、乙訓の里の利用者も餅つき会場に合流し、地域の皆さんと一緒にビンゴゲームをしました。地域の皆さまと障がいのある人たちが一緒にイベントを楽しむ穏やかな一日となりました。

結びに、この企画の開催に際して、テントや長椅子、そして机等を貸し出させていただきました。下海印寺自治会さま、長岡京市第五小学校さま、長岡京市社会福祉協議会さまには厚く御礼申し上げます。

後援会事務局より

新しい年を迎え、後援会もより一層活動を推進していきたいと思っております。これからも皆様のご協力をよろしくお願いたします。

乙訓福祉会後援会は、乙訓福祉会の行う事業や活動について積極的な支援を行うとともに、広く地域の方々に理解と協力を求め、在宅障がいの者の福祉の増進に寄与することを目的として活動を行っています。

郵便振替口座
01080-2-52044

- ・個人会員 年会費 1口 1,000円 (1口以上)
- ・団体会員 年会費 1口 3,000円 (1口以上)
- ・賛助会員 随時

【編集人】

乙訓福祉会 後援会 〒617-0836 京都府長岡京市勝竜寺長黒 1-3 乙訓福祉会気付
【編集協力】

一地域のまんなかで障がいのある方々と共に 社会福祉法人 乙訓福祉会
〒617-0836 京都府長岡京市勝竜寺長黒 1-3 (本部) TEL (075)952-0888 FAX (075)952-0889
ホームページ <http://www.otokunifukushikai.com/Eメール> otokuni-fukusikai@k4.dion.ne.jp

乙訓の里 (生活介護一主：身体)

乙訓楽苑(生活介護一主：知的)

ハイツ竹とんぼ(福祉ホーム一主：身体)

ハイツさくら(共同生活援助一主：知的)

ハイツまんてん(共同生活援助一主：知的)

乙訓福祉会・ライフサポート事業所

▽居宅介護等事業所 ▽研修室

相談支援室 のこのこ

放課後等デイサービス事業所 ぱぐ



KSKQ 乙訓福祉会だより

2024.1 新春御挨拶号 No. 59

2024 年 (令和 6 年) 新年のごあいさつ

理事長 塚本 浩司



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、利用者、ご家族、評議員、理事、監事の皆様をはじめ、後援会やボランティア、地域住民の方々、行政関係者のお力添えにより、つつがなく法人運営できましたこと、厚く御礼申し上げます。

この時季には“光陰矢の如し”の慣用句がよく使われます。1 年 365 日 8,760 時間 (閏年の今年は 8,784 時間) は変わらないはずですが、齢を重ねるにつれて時の流れ (光陰の矢) の速さは増しているように感じます。

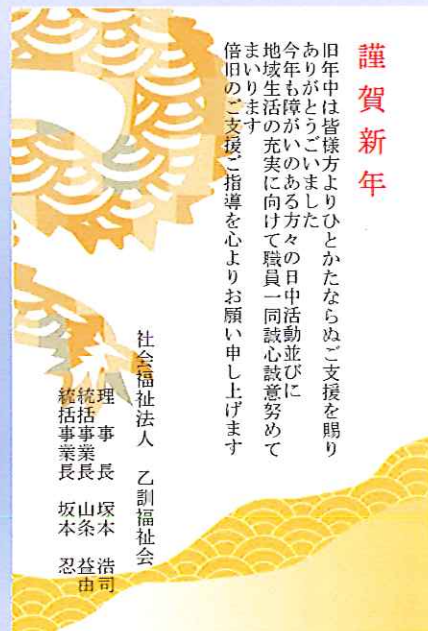
干支は「辰」に代わりました。前回の辰年 (2012 年) は「障害者総合支援法」が施行された年であり、地域社会における共生の実現を目指し、障がい者やそのご家族はもとより、我々障がい者福祉に携わる者にとっても大きな制度変更、転換点となった重要な年でありました。

2024 年の辰年は、乙訓福祉会にとってとりわけ重要な年となります。2025 年度に移転を予定している「乙訓楽苑」にかかる新築工事に向けての諸手続きや作業がいよいよ本格化するからです。現在のところ計画どおりに進捗しており、滞りなく進めば来年の暖かくなる頃には、それぞれ“地域のまんなか”で、快適な生活空間を利用者に提供できることとなります。

今年は、この施設新築移転事業を中心に注力することとなりますが、法人が運営するすべての障がい福祉サービスについて役員・職員が力を合わせて、精力的に取り組んでまいり所存ですので、皆様には倍旧のご支援・ご指導・ご鞭撻のほど、よろしく御願申し上げます。

謹賀新年

旧年中は皆様よりひとかたならぬご支援を賜り
今年もどうぞよろしくお願いいたします
地域生活の充実に向けて職員一同誠心誠意努めて
まいりまします
倍旧のご支援・ご指導を心より御願申し上げます



社会福祉法人 乙訓福祉会

総務 理事 事務 事業 部長 坂山 塚本 浩司 忍 登 浩 由

社会福祉法人乙訓福祉会 運営理念

- 1 利用者ひとりひとりの人格を尊重し、個性・特性・能力を大切にしながら、乙訓福祉会の各機関の特色を生かし、あらゆる障がいのある方の「生きる力」の獲得をめざします。
- 2 ノーマライゼーションの理念に基づき、地域の方々や団体等と協調しながら「共に働き、共に暮らす」地域福祉の実践をめざします。

一九九一年九月三日 発行人 第三種郵便物承認 毎月(一、二、三、五、六、八の日) 発行 東 嶺 伍 五 〇 円 大阪市天王寺区真田山町二丁目



放デイ ぱぐ



放課後等デイサービス事業所 ぱぐ

開所より 11 年目を迎え、今も多くの子どもたちに利用いただき、日々楽しく過ごしています。

活動の「制作」では、その季節に応じた内容を盛り込んでいます。

11 月には「もみじ」や「いちよう」の葉を型取り、子どもたちは思い思いに色を付けて描き上げました。

出来上がった作品は壁に飾り付けたり、天井から吊るすなどしてぱぐ内を彩っています。

年 2 回、火災等を想定した自主避難訓練を行い、「いざ」という時にみんなが安全に避難出来るように心掛けています。でも一番大切なのは、火災等を起こさない日々の安全確認ですね。

子どもたちみんなで、道路側に事業所紹介を作りました。



避難訓練の様子



紅葉の制作



読み聞かせの様子

天候の良い日には、みんなで散歩に出掛け、近隣の公園で元気いっぱい身体を動かしています。道中は、みんなで交通ルールをしっかり守り安全に移動しています。

10 月のハロウィン🎃 衣装では、各々好きな衣装等を身に付け写真撮影を行いました。みんなとても良い表情でした。全体活動では、様々なゲーム遊びや音楽を流してのダンスタイムで盛り上がり、時には紙芝居や大型絵本の読み聞かせてリラックス。子どもたちみんなの「笑顔」は素敵です。その「笑顔」に癒されます。

